

【都立潮風公園・台場公園】事業計画書 概要版

1. 管理運営に関する基本的事項

(1) 管理運営における基本理念

水と緑のネットワークを最大限に活用し、緑豊かな自然環境及び歴史的資源を保全・継承するとともに、地域との連携を図りながら、誰もが安全・安心かつ快適に憩い、学び、交流できる公園の形成を目指す

(2) 基本理念に基づく重要事項

- 重要事項1 臨海副都心の魅力と歴史・文化をつなぐ公園づくり
- 重要事項2 安全・安心を確保した公園の維持管理
- 重要事項3 地域住民や企業等との連携で公園の価値を向上
- 重要事項4 持続可能な都市を支える公園運営

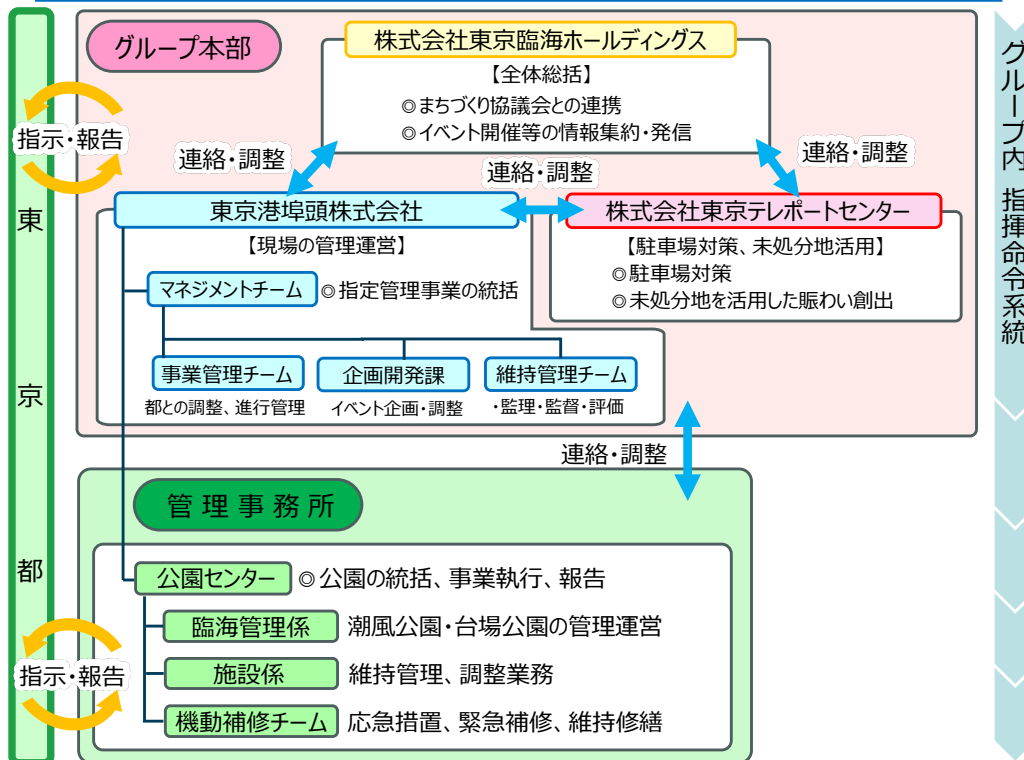
○ 指定管理期間終了後の姿

国内外の利用者、地域住民、進出企業等にとって親しみやすく魅力的な公園となることを目指し、臨海副都心全体の賑わいに貢献するとともに、将来にわたり地域に愛される「潮風公園・台場公園」を継承していく

(3) 指定管理者の責務

- ① 障害者に対する合理的な配慮、雇用 ② 不当な差別的言動の防止
- ③ 環境負荷低減に関する取組 ④ 社会的責任を果たすための対応

2. 組織体制・指揮命令系統



3. 運営管理計画

(1) 都立公園の管理運営についての実施方針と具体的な取組

実施方針① 臨海副都心のブランド力を向上させる賑わいの創出と歴史・文化の活用

- 多様な自主事業を実施（こどもグリーンアカデミー等）
- 台場公園の歴史や日本の伝統文化を体感する取組



実施方針② 安全性・快適性を兼ね備えた、災害に強い公園の整備

- 計画的な交換や修繕を行う予防保全管理
- 災害対応機器の常備、連絡・報告体制構築、避難誘導訓練の実施
- 情報発信ツールの多言語対応、サインのピクトグラム化

実施方針③ 地元住民や企業等との連携を強化し、利用者のニーズを反映した運営

- パークミーティング等で多様なニーズを把握し、管理運営に反映
- ボランティア活動を通じた都民協働や地域コミュニティの形成

実施方針④ 水と緑のネットワークを活用し、自然を身近に感じられる景観づくり

- 適切な剪定等による健全な緑地形成
- 企業等と協働で花壇を整備し、地域の景観と魅力向上に寄与

(2) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

	取組項目	具体的な内容
1	賑わい創出と利用促進	・ 海上公園と連携した自主事業の実施 ・ 太陽の広場やウォーキングコースを生かした利用促進
2	歴史と文化の継承	・ 台場史跡パネル展 ・ 門松づくり教室 ・ 雪吊りの設置 ・ 凧作り凧揚げ体験教室
3	快適な利用環境の整備	・ 多言語翻訳機での案内 ・ 授乳室の整備 ・ バリアフリーマップの公開 ・ サインのピクトグラム化
4	利用者ニーズの把握	・ HP問合せ窓口やアンケート等からニーズを把握
5	公園利用のDX化	・ QRを活用した多言語翻訳 ・ チャットボット等の導入 ・ AR技術を用いて台場の歴史を体験的に紹介 ・ 撮影申請オンライン化
6	多様な情報発信	・ HPやSNSを活用した公園情報の発信

【都立潮風公園・台場公園】事業計画書 概要版

3. 運営管理計画

(3) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

- ① 様々な手段で的確に把握(CSアンケート、HP、マイシティレポート等)
- ② 要望・苦情はマニュアルをもとに公平・公正の視点で対応
 - 緊急性を要するか、指定管理者の判断で処理できるかを見極める
 - 結果はデータベース化し、業務改善に活用
- ③ **PDCAサイクルにより検証・評価・改善を行う**

(4) 都民等との連携による魅力や価値向上への取組

- ① **公園への愛着を育む取組**
 - ボランティア ○ 協働 ○ 地域連携
- ② **パークミーティングの実施**
 - 利用者から意見・要望を収集し管理運営に反映

都民等との連携
(環境美化活動)

(5) 魅力向上と利用促進を図る自主事業の提案

「賑わいの創出」と「地域連携」の視点で4つに分類

- ① **水と緑のネットワークの活用**
- ② スポーツによる健康増進
- ③ 歴史・文化の継承
- ④ ボランティア・協働

水と緑のネットワークの活用
(レガシーガイドツアー)

(6) 共生社会の実現に向けた取組

- ① **誰もが安心して利用できる環境**
 - 社会的障壁の除去や合理的配慮の徹底
 - 災害に備えた対応
 - 多言語対応・情報のアクセシビリティ
 - 利用者の声を反映した運営
- ② 多様な利用者の交流を促進
 - 幅広い世代が参加できる活動
 - 誰もが気軽に楽しめる取組

(7) 東京グリーンビズムーブメントを展開するための取組

- ① **緑とのふれあいを通じた環境意識の醸成**
 - ナイトツアー
 - こどもグリーンアカデミー
 - 花壇ボランティア
 - 雪吊りの披露
- ② 緑の価値を伝える情報発信の強化
 - 自然の魅力を伝える投稿
 - 保全活動の様子を発信

4. 施設維持管理計画

(1) 適切な維持管理を行うための取組

「日常管理の取組」

- ① **予防管理による安全性の確保**
- ② 利用者に満足いただける快適性
- ③ 環境やユニバーサルデザインへの対応

「緊急時の取組」

- ① 利用者誘導や立入禁止措置など迅速な安全確保
- ② 事実確認と応急措置を実施し、速やかに都に報告し対応を協議

(2) 事故を未然に防ぐ対策や自然災害等の社会課題へ対応するための取組

- ① **各種マニュアルの遵守や防災訓練等を徹底し、事故等を未然に防止**
- ② 維持管理の専門部署と連携した的確な応急対応
- ③ 正確かつ迅速な情報収集を行い、東京都等の関係機関へ速やかに報告
- ④ 対応内容を検証し、次の発災時に備えた対応に活用

(3) 施設補修・施設改良に関する要望への取組

- ① 要望を正確に把握・分類し、対応方法を検討
- ② 公園利用に影響する案件は、東京都や関係者との協議や提案を実施
- ③ **機動補修スタッフの対応、技術部門との連携による効果的な管理**
- ④ スケールメリットを活用した、費用の削減かつ迅速な対応

(4) 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理

- ① **適切な樹木の管理と育成**
- ② おもてなしを意識した維持管理
- ③ 協働・連携によりみどりを育む公園づくり
- ④ 維持管理や開花に関する情報の発信
- ⑤ 環境に配慮した資源の利活用

① 適切な樹木の
管理と育成② おもてなしを意識した
維持管理④ 維持管理や開花に関する
情報の発信